

先日、金門島へ行ってきました。

中国大陸のアモイまでわずか数キロという位置にある金門島は、日清戦争後に日本軍による占領は受けたものの領土化されませんでした。このため、台湾本島ではよく目にする日本統治時代の建築物が見当たらず、清代の閩南式の伝統的住居が当時の姿のまま保存され、独特な雰囲気を出していました。かつては国共内戦の最前線であったため、多くの軍事施設が残されつつも、今ではそんな物々しさを感じさせず、穏やかで時間が止まったかのような雰囲気でした。

金門島散策をする中で、唯一、人が多く集まり、活気があったのは昇恒昌（エバーリッチ）といわれる免税店。中台間の融和に伴って、2001年から金門島—アモイ間でフェリーが就航され、また、2008年からは外国人にも開放されるようになり、アモイから来る旅行客で溢れかえっていました。両手に買い物袋を抱える旅行客。島全体の雰囲気とは異なる光景と購買力の高さにすっかり圧倒されてしまいました。

台湾財政部は近いうちに「離島免税購物商店設置管理弁法」を改正し、離島（金門島を含む）にある免税店の物品の免税枠を大幅に拡大することを予定しています。離島は観光を主要産業としているため、海外旅行客の増加を目指すもの・・・ではあるようですが、金門島の良さである穏やかな雰囲気が失われないことを切に願っています。
(J. L)

交流 2014年12月 vol.885

平成26年12月25日 発行

編集・発行人 舟町仁志

発行所 郵便番号 106-0032

東京都港区六本木3丁目16番33号

青葉六本木ビル7階

公益財団法人 交流協会 総務部

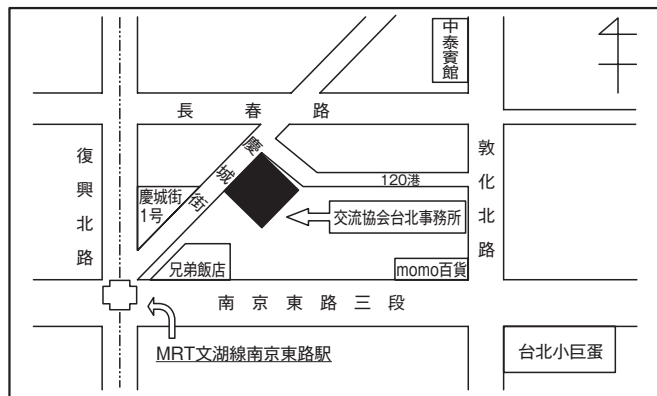
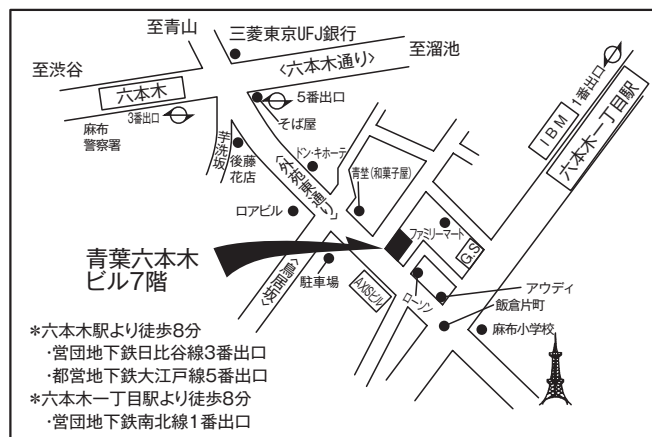
電話 (03) 5573-2600

FAX (03) 5573-2601

URL <http://www.koryu.or.jp>

表紙デザイン：株式会社 丸井工文社

印刷所：株式会社 丸井工文社



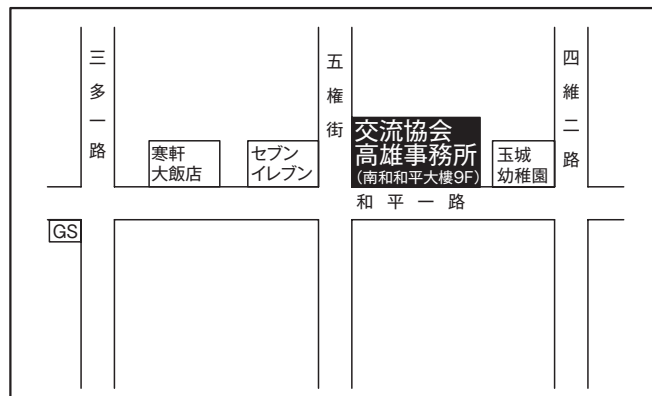
台北事務所 台北市慶城街28號 通泰大樓

Tung Tai BLD., 28 Ching Cheng st., Taipei

電話 (886) 2-2713-8000

FAX (886) 2-2713-8787

URL http://www.koryu.or.jp/taipei/ez3_contents.nsf/Top



高雄事務所 高雄市苓雅区和平一路87号

南和和平大樓9F

9F, 87 Hoping 1st. Rd., Lingya Qu, kaohsiung Taiwan

電話 (886) 7-771-4008 (代)

FAX (886) 2-771-2734

URL http://www.koryu.or.jp/kaohsiung/ez3_contents.nsf/Top